



こんにちは、暑い日が続いています。全国的には梅雨が明ける地域もあり、7月22日頃からは「かなりの高温」になる予報が出ているようで、引き続き熱中症に注意が必要です。

最近では、ヘルパンギーナ、手足口病などの夏風邪が増えています。全国的には、新型コロナウイルスが増加していますので、感染症に気をつけながら、良い夏休みをお過ごしください。

## 8月の休診日

8月13日(火)～15日(木) お盆休みです

8月28日(水), 29日(木)は  
都合により休診です



## 口腔アレルギー症候群



先日、他の県ですが、学校給食で「びわ」を食べ、120人余りがのどの痛みなどのアレルギー症状を認めたというニュースがあり、「**口腔アレルギー症候群**」が話題となりました。「**口腔アレルギー症候群**」は、花粉症の方が、花粉と構造が似ている蛋白を持つ野菜や果物を食べた際に、口の中や喉の粘膜にかゆみや刺激感、むくみ等を認めるアレルギーです。よって、「**花粉-食物アレルギー症候群**」とも言われます。

次のような組み合わせで、症状が出る事が知られています。



| 花粉         | 果物・野菜  |
|------------|--|
| シラカンバ・ハンノキ | バラ科（りんご、もも、なし、サクランボ、びわ等）<br>マタタビ科（キウイ）、カバノキ科（ヘーゼルナッツ）等 |
| スギ         | ナス科（トマト）等  |
| ヨモギ        | セリ科（セロリ、ニンジン）、ウルシ科（マンゴー）等                              |
| イネ科        | ウリ科（メロン、スイカ）、ナス科（トマト）等                                 |
| ブタクサ       | ウリ科（メロン、スイカ）、バショウ科（バナナ）等                               |

**シラカンバ・ハンノキの花粉症**の方で**バラ科の果物**（特に「もも」）の摂取で症状が出る方が多いようです。「びわ」はバラ科の果物なので、シラカンバ・ハンノキアレルギーの子たちに症状が出現したと思われれます。

原因の蛋白は熱に弱く、加熱した場合は症状が出ないことが多いです。消化酵素にも弱く、飲み込んで消化されると抗原性を失うので、口腔内の症状のみのことが多いですが、1～2%で全身の蕁麻疹やアナフィラキシーを認めることがあります。

花粉症の方全員に症状が出るわけではありませんし、症状が無い場合は制限する必要はありません。野菜や果物を食べた時に口の中に症状を認める方は、花粉を含めた血液検査や、プリックテストという皮膚テストで調べる事ができますので、ご相談下さい。